

クィア理論と日本文学 —欲望としてのクィア・リーディング—

日時：2015 年 1 月 9 日（金）13:00-17:30
10 日（土）10:00-18:15

会場：立命館大学衣笠キャンパス創思館 1 階
カンファレンスルーム

1990年代に発足したクィア・スタディーズはまさしくアクティヴな学問的思考の方法である。社会学を中心とする研究の方向は、ジェンダー研究とクロスしながら発展していったが、文学研究においては文学作品を素材として提供はするものの、理論的な取り込みについては不十分であったといわざるを得ない。クィア・リーディングが極めて有効に作品読解の重要な鍵となっていくであろうという予測を糧として、クィア・リーディングの多面的な可能性を日本文学というテキストに照射してみたいと考えている。それはおそらくは日本文学研究の新しい方向を模索する試みとなって、本国際コンファレンスの基本的な立場を形成していくことになるであろう。

基調講演 キース・ヴィンセント（ボストン大学）

「日本文学をクィア・セオリーで読む：漱石を例に」

対談 キース・ヴィンセント

× 上野千鶴子（立命館大学特別招聘教授）

ゲスト・スピーカー

〔招待講演〕クレア・マリイ（メルボルン大学）

木村朗子（津田塾大学）

アンドリュー・ガーストル（SOAS）

呉佩珍（台湾政治大学）

黒岩裕市（フェリス女学院大）

セシル坂井（パリ第7大学、東京大学）

参加自由
事前申込不要

発表者

スティーブン・ドッド（SOAS）、道下真貴、宮田絵里、
岩本知恵、泉谷瞬（以上、立命館大学大学院）、リゴ・トム（パ
リ第4、第7大学大学院）、フィリップ・フラヴィン（大阪経
済法科大学）、ハナワ・ユキコ（NYU）、
トゥニ・クリストフ（東京大学）、飯田祐子（名古屋大学）

～プログラム～

1日目 1月9日(金) プログラム

12:30

受付開始

13:00-13:15

開会挨拶・趣旨説明

中川成美 (立命館大学)

基調講演 (13:15-14:30)

13:15-14:15 「日本文学をクィア・セオリーで読む：漱石を例に」

キース・ヴィンセント(ボストン大学)

14:15-14:30 ディスカッション 上野千鶴子(立命館大学特別招聘教授)

14:30-15:15 対談 キース・ヴィンセント×上野千鶴子

(15:15-15:30 休憩)

第1セッション (15:30-16:30) …… [司会] 庄捷淳

15:30-16:00 「日本古典文学にみるクィアな欲望」

木村朗子(津田塾大学)

16:00-16:30 「上方に置ける男色の描写-近松門左衛門と月岡雪鼎を例に」(発表言語：英語)

アンドリュー・ガーストル (SOAS)

第2セッション (16:30-17:30) …… [司会] 中井祐希

16:30-17:00 「クィアテキストとしての「こころ」：翻訳学を通して」 スティーブン・ドッド (SOAS)

17:00-17:30 『青鞥』同人をめぐるジェンダーとセクシュアリティー1910年代を中心に」

呉佩珍 (台湾政治大学)

18:00-20:00 レセプション

2日目 1月10日(土) プログラム

9:30

受付開始

第3セッション (10:00-12:00)

パネル「日本文学における性/交を再考する ―欲望の向く身体―」

パネラー 道下真貴(立命館大学大学院)、宮田絵里(立命館大学大学院)、岩本知恵(立命館大学大学院)
ディスカッション 飯田祐子(名古屋大学)

(12:00-13:00 昼食)

第4セッション (13:00-14:00) …… [司会] 小玉健志郎、木原将貴

13:00-13:30 「接触と流血の諸相——姫野カオルコ『受難』と映像表現の身体性——」

泉谷瞬(立命館大学大学院)

13:30-14:00 「多和田葉子の作品における「中性」への探求」

リゴ・トム(パリ第4、第7大学大学院)

第5セッション (14:00-15:00) …… [司会] 鄧麗霞

14:00-14:30 「一柳慧のオペラ「横尾忠則を歌う」の男性セクシュアリティー・プレゼンテーション」(発表言語：英語)

フィリップ・フラヴィン(大阪経済法科大学)

14:30-15:00 「囚われの「女」たち：声の空間」(発表言語：英語)

ハナワ・ユキコ (NYU)

(15:00-15:15 休憩)

招待講演 (15:15-16:00)

「言語的カオスのクィア・リーディング:テキスト・イメージ・デザイナー」

クレア・マリィ(メルボルン大学)

(16:00-16:15 休憩)

第6セッション (16:15-17:15) …… [司会] 武田悠希

16:15-16:45 「惑星的思考としてのクィア理論」

トゥニ・クリストフ(東京大学)

16:45-17:15 「脱政治化という〈性の政治〉——村上春樹「偶然の旅人」を読む」

黒岩裕市(フェリス学院大学)

総合討議 (17:15-18:15) …… [司会] 中川成美

コメンテーター：セシル坂井(パリ・ディドロ大学・東京大学客員教授)

18:15 閉会